

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		02 08 03	中期総合計画主要施策番号		4-03	担当課	部・課	企画部 生活文化課	
事業名		芸術文化活動推進事業(文化振興事業補助金)					内線	2847	
							E-mail	seibun@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	国民文化祭への出演を目指すことにより、日頃の活動のインセンティブとするとともに、芸術文化の振興とレベルアップを図る。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)] ・芸術文化団体にとって、芸術文化分野の国体に位置付けられる国民文化祭に参加することは、日頃の活動・修練の励みとなり出演する意欲も高いが、参加希望者のニーズが必ずしも満たされていない。							
		[原因分析(ギャップが発生している原因は何か)] ・参加経費は個人負担であり、参加者数を削減したり、参加を断念せざるを得ないこともある。							
		[課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)] ・文化芸術に親しむ県民がより多く国民文化祭に参加できるよう、参加経費の負担を軽減する必要がある。							
	事業内容	・国民文化祭参加経費(旅費)への補助 ・長野県芸術文化協会が開催する長野県芸術文化総合フェスティバルへの補助 ・補助率 1/2以内							
実施期間	S44 ~	根拠法令等	文化振興費補助金交付要綱、要領						
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	・国民文化祭及び長野県芸術文化総合フェスティバルで発表・鑑賞する機会をより多くの県民に提供する。		・国民文化祭へ過去の実績により6~7団体の参加団体数を旨す。 ・長野県芸術文化総合フェスティバルへの参加者を過去の実績により9,000人程度を旨す。			・国民文化祭の参加団体は7団体と前年度より増加したが、長野県芸術文化総合フェスティバルに参加する団体と参加者数は減少した。(13団体、8,102人)		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	814	653	569	国庫・県単	県単	
	決算額 (B)		千円	471	553	-	実施方法	補助	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	471	553	569	歳出節別内訳等	・補助金:553 (単位:千円)	
	概 算	従事する職員数	人	0.1	0.1	0.1			
	人件費	概算人件費 (C)	千円	714	715	715			
概算事業費 (B(H21はA)+C)		千円	1,185	1,268	1,284				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	国民文化祭参加団体		団体	4	7	14	-		
	長野県芸術文化総合フェスティバル出演団体数		団体	18	13	13			
	長野県芸術文化総合フェスティバル参加入場者数		人	11,390	8,102	8,000			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・国民文化祭への参加意欲は高く、多くの県民が国民文化祭に参加することは本県の文化芸術振興につながる。 ・長野県芸術文化総合フェスティバルへの補助は平成21年度より廃止。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・国民文化祭へ参加することにより、文化芸術の向上が図られており、引き続き参加経費を助成していく。						